

笠原棚田米新聞

2019年7月号

平年6/5ごろの梅雨入りが、2019年は6/26でした。こんなに梅雨入りが遅かったのは記憶にありません。過去データを見ても最も遅い梅雨入りだったそうです。笠原の農家さんからは、田んぼに水が貯まらない、なんとか田植えをしたが干上がってしまった、など水不足の声が聞かれました。梅雨が明けたかと思うと、今度は豪雨。今週も梅雨前線が九州に停滞するようで、大きな被害が出ないことを願うばかりです。

今月のお米 桁山稔博さん「ヒノヒカリ（特別栽培米）」：小川内地区



「6月の雨量がなく、ようよう雨が多くなってきた。いつもなら2日くらいで荒代掻きが終わるところを、水がないので今年は1週間もかかった。朝5時からキュウリの手入れがあり、忙しくてまだ田植えが終わっとらん。でもあともう少しで7/5には終わる予定。」との桁山さん。10年位前から近所の田んぼを引き受けて面積が増え、いまは60アール（6000㎡）13枚の棚田で米づくりを行っています。

田んぼ仕事と並行して、夏場はキュウリ栽培。今500本のキュウリを管理しており、7月にあと500本植えるそうです。そして、キュウリ収穫後の畑にはインゲンを植え、10月末からインゲン収穫とのこと。11月の棚田米発送には、「インゲンを皆さんにプレゼントしたい。」と約束をいただきましたので、皆さんお楽しみに！！

◆農薬化学肥料不使用をお申込みの方には、大橋幸太郎さん「農薬化学肥料不使用ヒノヒカリ」をお届けしています。

◆事務局より

○サポーター募集中！ 6年目を迎えた笠原棚田米では新しいサポーターさんを募集しています。チラシを配布・設置のご協力いただける方は事務局までお知らせください。また紹介用のサンプル（白米450g）もお届けします。興味のある方いらっしゃいましたらご紹介よろしくお願ひします！

○次回のお届け 次回（8/6発送）は安達保さんの「ヒノヒカリ（特裁米）」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

美しい棚田を未来へ

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】6月90→91名/112.5俵（個人：89、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】18,750㎡（112.5俵⇒187.5a 収量6俵/10aとして）

※美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、

お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています！ [チラシはこちら](#) →

